

「奈良の地域・文化に尽力」

地域情報「感謝の夕べ」に100人 ネット

地域コミュニティーら、子育て情報誌「こペーパー」「マイタウン」とままと発行する地域情報ネットワーク「奈良の文化情報誌」「月刊大和路なら」(奈良市杉ヶ町、若林

清会長、若林良仁社長)の創立30周年を祝う「感謝の夕べ」が6月30日、菊水楼(奈良市高畑町)

で開かれ、上田清大和郡山市長をはじめ約100人が出席した。若林会長は「奈良の地域文化に今後も尽力していきたい」と抱負を語った。

冒頭、若林会長が「個別配布のフリーペーパー事業『マイタウン奈良』を創業したのが昭和62年。次に奈良からの情報発信媒体がないということ平成10年に『月刊大和路なら』で奈良の観光、文化、歴史を発信していき、

今から約4年前に子育てママの支援が必要だということ情報誌『こペーパー』を発刊した。紙媒体で情報を広める会社はネットに押



地域情報ネットワーク30周年を迎え、感謝のあいさつを行う若林会長(菊水楼で)

「山雄基帝塚山学園理事が乾杯の音頭を取り出席者は料理に舌鼓を打ちながら歓談を楽しんだ。また、兵庫県出身の豊来家玉之助さんが日本古来の伝統芸能「太神楽曲芸」を披露した。

最後に、若林社長が「奈良の人々が生き生きと暮らしているように奈良の発展に貢献していきたい」と締めくくった。